

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

はじめに

本日は、神のみことばからメッセージを語る機会をいただき、感謝いたします。私をご存知ない方もおられるでしょう。私はデーブ・テイラーと申します。米国で育ち、現在は大学でビジネスを教えています。大学教授になる前は、ホテル業界で働いていました。25年以上前になりますが、妻の正子とともに、ハイアットリージェンシー大阪を開業させました。それ以来、長年関西と米国に住んでいます。妻との間には二人息子がいます。長男のジョーは米国で働いています。次男のケントは米国でもうすぐ大学卒業となります。現在は、オーストラリアに短期留学中です。日本に住んでいる期間中は、OICが私にとっての母教会です。ですから、本日皆さんとともに礼拝し、メッセージを分かち合うことができ、大変光栄です。

では、今日の聖書箇所を読む前に、まずお祈りしましょう。

私は長年、日本人や外国人、クリスチャンやノンクリスチャンと働き、暮らしてきました。そして、OICはいつ来ても、クリスチャン、求道者、その他、とさまざまな人たちが日曜礼拝に集います。ですから、赦しに関する今日のメッセージが、皆さんのお役に立てるよう祈ります。

さて、今日のメッセージは赦しについてです。そして、赦しについて、何、なぜ、どのように、という3つの問いに答えていきます。

赦しとは何か：とくに、神の無限の赦しを中心に考えます。

なぜ赦しは大切なのか：聖書的観点および心身の健康という観点から考えます。

赦しはどのように機能するか：これは、赦しとは何かという理解をどのように実生活に当てはめるか、またそれがなぜ大切か、ということです。今日のメッセージの最後には、赦しを与えることと赦しを得ることにかかわる「ひとつのこと」を皆さんに考えていただきます。

まず、今日の聖書箇所、マタイ 18：21-35 を読みましょう。

聖書朗読：ペテロ、イエス、そして仲間を赦さないしもべのたとえ

18:21 そのとき、ペテロがみもとに来て言った。「主よ。兄弟が私に対して罪を犯した場合、何度まで赦すべきでしょうか。七度まででしょうか。」

18:22 イエスは言われた。「七度まで、などとはわたしは言いません。七度を七十倍するまでと言います。」

18:23 このことから、天の御国は、地上の王にたとえることができます。王はそのしもべたちと清算をしたかった。

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

18:24 清算が始まると、まず一万タラントの借りのあるしもべが、王のところに連れて来られた。

18:25 しかし、彼は返済することができなかったので、その主人は彼に、自分も妻子も持ち物全部も売って返済するように命じた。

18:26 それで、このしもべは、主人の前にひれ伏して、『どうかご猶予ください。そうすれば全部お払いいたします』と言った。

18:27 しもべの主人は、かわいそうに思って、彼を赦し、借金を免除してやった。

18:28 ところが、そのしもべは、出て行くと、同じしもべ仲間で、彼から百デナリの借りのある者に会った。彼はその人をつかまえ、首を絞めて、『借金を返せ』と言った。

18:29 彼の仲間は、ひれ伏して、『もう少し待ってくれ。そうしたら返すから』と言って頼んだ。

18:30 しかし彼は承知せず、連れて行って、借金を返すまで牢に投げ入れた。

18:31 彼の仲間たちは事の成り行きを見て、非常に悲しみ、行って、その一部始終を主人に話した。

18:32 そこで、主人は彼を呼びつけて言った。『悪いやつだ。おまえがあんなに頼んだからこそ借金全部を赦してやったのだ。』

18:33 私が おまえをあわれんでやったように、おまえも仲間をあわれんでやるべきではないか。』

18:34 こうして、主人は怒って、借金を全部返すまで、彼を獄吏に引き渡した。

18:35 あなたがたもそれぞれ、心から兄弟を赦さないなら、天のわたしの父も、あなたがたに、このようになさるのです。」

今日の聖書箇所には、いくつかのカギとなる部分があります。1) ペテロが赦しについてイエスに大切な質問をした場面と2) イエスの並外れた答えです。また、その続きでイエスは、仲間を赦さなかったしもべのたとえを話されます。このたとえは、赦しを得ることと与えることについて語ります。これが、今日の私のメッセージの焦点です。けれども、赦しを得ることと与えることは、聖書の時代の人間関係に限られたことではありません。赦し赦されることは、現代も、健全な人間関係のカギです。

今日の聖書箇所を詳しく学び始める前に、現代で本当に起こった出来事についてお話ししましょう。赦さなかった女性のたとえ、と言っておきます。これは、赦し（または赦しの欠如）と後悔について語るたとえです。

私たちの世の中：赦さなかった女性のたとえ



2016年のある土曜日、埼玉県にあるスーパーの駐車場で出来事です。80代男性が運転する車が駐車場を歩行中の50代女性にぶつかりました。運転していた男性は、女性が通行できるように車を停車しようとして、誤ってブレーキではなくアクセルを踏んでしまい、女性にぶつ

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

かったということでした。

男性はたいへんなことをしてしまったと思いました。「どうしてこんなことになってしまったのか。なぜこんなことが。」

女性の通行を妨げないように車を停止させようとしたのに、女性をひいてしまいました。男性は非常に健康で、事故歴もなく、免許証更新の際に高齢者が受ける認知機能検査にも合格したばかりだったそうです。それなのに突然、普段通り土曜日の朝にスーパーに買い物に行って、あやうく人をひき殺してしまうところでした。

幸い、女性は一命をとりとめました。男性は逮捕され、後に釈放されました。女性は今も後遺症で歩くことがままならず、この男性を赦していないということです。男性は深く後悔しています。どんな償いでもする、と言いますが、何ができるでしょう。

これは赦しに関する話です。**男性にとっては、赦しを得る必要性であり、女性にとっては赦しを与える必要性**です。男性は何より女性に直接会って謝罪し、できれば赦してもらいたい、女性が怒りをぶつけることを望むならそれに甘んじる、と言います。被害者と和解して、お互いに前に進むことを望んでいるのです。

しかし、そこにあるのは沈黙です。赦しはそこにありません。聖書や医学的研究からも、私自身の体験からも、両者が苦しんでいる様子です。沈黙したまま、沈黙のせいで苦しんでいるのです。（余談ですが、沈黙には大きな苦しみがあると思います。とくに日本ではそうです。もしかすると、この教会でもそうかもしれません。）

ではここから、今日の聖書箇所を照らして赦しについてさらに深く学んでいきましょう。そして、赦し私たちの日常や教会生活の中で果たす重要な役割について見ていきましょう。

問い1：赦しとは何でしょう。駐車場の男性にとって、赦しとはどうなることでしょうか。クリスチャンである私たちにとって、赦しとはどういうものでしょうか。

カリフォルニア大学の研究者によると、心理学者の間で赦しとは一般的に次のように定義されます。

「実際に赦しを与えるにふさわしい相手かどうかに関わらず、自分を傷つけた人や集団に対する恨みや報復の感情を手放すという意識的かつ意図的な決心。...赦しは、忘れることではない。また、相手の行いを肯定や許可することではない。」

筋の通った定義です。そう思いませんか。前述の男性も、駐車場の女性からこのように赦されたいと思うだろうと私は思います。

しかし、この定義を聖書の光に照らしてみると、何か足りない気がします。それ以上の何かがあるようです。ここでペテロの登場です。ペテロは、マタイ、マルコ、ルカの福音書によると、イエスに召された最初の弟子です。彼は、キリストをよく知る内輪の人でした。

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

とは言え、ペテロも私たちと同じ罪人でした。彼は、キリストが赦しをどう考えておられるかもっと知りたいと望みました。また、知らなくてはなりません。それでこう尋ねました。

マタイ 18:21 ... 「主よ。兄弟が私に対して罪を犯した場合、何度まで赦すべきでしょうか。七度まででしょうか。」

これも、まともな答えに聞こえます。7回はけっこうな回数です。「目には目。歯には歯。手には手。足には足。」（出エジプト記 21 : 24）が常識だった聖書の時代の文化的背景から考えると、確かにけっこうな回数です。ペテロにとって、7度赦すことはなかなか寛容だということでしょう。私たちにとってもそうかもしれませぬ。

キリストは、このペテロの「寛容な」答えに感心されたでしょうか。

いいえ、されませんでした。いつもながら、キリストの答えは、私たち人間の考え方と正反対です。そして、私たちの世間の常識や罪にまみれた考え方とふるまいに挑まれます。

18:22 イエスは言われた。「七度まで、などとはわたしは言いません。七度を七十倍するまでと言います。」



これは、どういう意味でしょう。

イエスは、7 x 70 回を超えたとしても赦すのをやめるべきではない、とっておられたのです。上限を設けずに赦す。つまり、私たちの赦しは、イエスの赦しのように無限であるべき、ということです。模範にすべきはその時代の律法や世間の常識ではなく、イエスご自身です。イエスの答えとたとえば、私たちクリスチャンに罪を犯した兄弟姉妹を何度でも赦すべきだと明確に教えています。神の恵みは悪の記録を残しません。赦されるだけでなく忘れてもらえるのです。イエスのことばに体現されているのは、神の驚くべき恵みです。

では、ペテロの問いとイエスのことばから、私たちが実践できる教訓は何でしょう。

赦しには少なくともふたつの次元があります。それは人間レベルと神聖なレベルです。

人間レベル：赦し「ライト」

人間の観点からすると、赦しは人によって定義されたように、私たちに対して過ちを犯した人への行動や態度です。その場合、理想的には赦しによって区切りをつけて関係を修復させることができます。けれども、必ずしもそうなるとは限りません。人は赦しても忘れないものです。このレベルの赦しを「**赦しライト**」と呼ぶことにしましょう。人間レベルでは「赦しライト」もけっこうですが、明らかによりよい道があります。それはイエスの道です。

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

神聖なレベル：赦し「プラス」

聖書的なレベルでは、イエスによって定義された赦しはこれをはるかに超えます。聖なる次元が加わるからです。神聖なレベルでは、神の恵みという驚くべき行為を認めます。神は永遠に忘れてくださり、信仰者が罪を告白したならその罪の責任をその人に負わせられません。これが無限の赦しです。これを「赦しプラス」と呼びましょう。イエス・キリストによって、私たちは**赦しプラスと完全に忘れてもらえるという恵み**を得ます。

当時のペテロはまだわかっていませんでしたが、「赦しプラス」は後に彼にとって非常に重要になります。彼は後にキリストを**3度知らない**と言うからです。（ルカ 22：54-62）

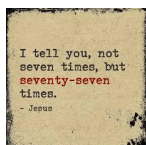
ペテロには「赦しプラス」が必要でした。皆さんはどうでしょう。

要するに、「**赦しプラス**」は、聖書の教える無限の赦しです。上限はありません。

- 1) 赦し「プラス」は、神の恵みの施しです。これによって、クリスチャンは神との正しい関係に入れられます。また、イエス・キリストの愛に満ちた犠牲によって、霊的死から霊的いのちへと移されます。
- 2) 赦し「プラス」は、現在進行形です。私たちクリスチャンは、赦し「プラス」がないと罪責感でいっぱいになります。

皆さんはどちらの赦しを選びますか。「ライト」も「プラス」も、1) 人間関係が根底にあり 2) 特定の人や団体に限定されるものではなく 3) 聖書の時代に限定されるものでもありません。つまり、赦しも「赦しプラス」も、日本人・外国人、クリスチャン・ノンクリスチャンにかかわらず、現代のあらゆる場面で妥当であり重要だということです。

問い 2：なぜ赦しは重要なのでしょうか。聖書的観点（赦しプラス）はなぜ大切なのでしょうか。



私はこれまでの職場やプライベートで、誰かに怒りや敵対心や恨みを持ち続ける人をクリスチャンでもノンクリスチャンでもたくさん見てきました。赦さないことで人間関係は壊れ、その人の健康も損なわれます。そして、クリスチャンの場合は、赦さないことで神との関係にも害が及びます。神が恵みとあわれみをもって赦してくださったことを知っていて、人を赦すように命じられていることも知っているのに、苦しむのです。けれども、赦すことの益を実感できないのです。

赦し	赦しを「与える」=益	赦しを「与えない」=害
聖書	主人からしもべに対して「倣うべき模範」	しもべからしもべに対して「反面教師」

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

これについては後ほどもっとお話します。今日の聖書箇所に戻りましょう。今日のたとえば、主人がしもべを赦します。そして、同じしもべは他のしもべを赦しませんでした。仲間を赦さなかったしもべのたとえとイエスの教えから、赦した主人が「倣うべき模範」であることは明らかです。

18:27 しもべの主人は、かわいそうに思って、彼を赦し、借金を免除してやった。

一方、赦さなかったしもべが反面教師であることも明らかです。

18:28 ところが、そのしもべは、出て行くと、同じしもべ仲間で、彼から百デナリの借りのある者に出会った。彼はその人をつかまえ、首を絞めて、『借金を返せ』と言った。

18:29 彼の仲間は、ひれ伏して、『もう少し待ってくれ。そうしたら返すから』と言って頼んだ。**18:30** しかし彼は承知せず、連れて行って、借金を返すまで牢に投げ入れた。

この場合、「赦しライト」の低い基準でさえ満たしていません。これは明らかに良くありませんし、神の道ではありません。神のより良い道は、イエスがペテロに語られたことばに説得力あるかたちで簡潔にまとめられています。

18:22 …「七度まで、などとはわたしは言いません。七度を七十倍するまでと言います。

ではなぜ、聖書的な赦しの観点が重要なのでしょうか。

聖書が示す赦しの益と赦さないことの害は、私たちの人間関係に影響を及ぼします。そして、健康にも影響を及ぼす場合がよくあります。神のみことばと医学的研究はどちらも、赦し赦されることの有益性を示します。同様に、赦しを得ることも与えることもしなければ、確実に害があります。

神のみことばと研究の両方を見ていきましょう。研究による発見の多くは、世界的に有名な米国のメイヨークリニックによるものです。

赦すこと VS 赦さないこと

クリスチャンには、聖書の教える赦しの益があります。赦しが促す事柄...	クリスチャンとノンクリスチャンの両方にとって、赦さないことには害が伴います。
より健全な人間関係（コロサイ 3：12-13）	不健全な人間関係
精神衛生の改善（ヨハネ第一 1：9）	精神衛生の悪化
心身の健康の改善（エペソ 4：31-32）	身体的健康の減退
不安、ストレス、敵意の軽減（ローマ 12：19）	不安、ストレス、敵意の増加
うつ症状の減少、自己価値の向上（コリント第一 13：4-7）	うつ症状の増加、自己価値の低下

より健全な人間関係（コロサイ 3：12-13）

クリスチャンは、赦すように召されています。そして、人を赦すとき、私たちの関係が改善されます。コロサイ人への手紙は次のように勧めます。

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

3:12 それゆえ、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者として、あなたがたは深い同情心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。 3:13 互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。

赦すことで、人間関係が改善されます。メイヨークリニックの研究は、赦しの欠如が対人関係における衝突の解決の可能性を低くすると示唆します。イエスの教えに従って、**赦しましよ**う。

精神衛生の改善 (ヨハネ第一 1 : 9)

神がどういうお方で、何をしてくださったか、何をしてくださるのかを認めると、精神衛生上有益です。私たちは自らの不義や否定的な思い、または人の評価に縛られなくなります。ヨハネ第一のみことばは、私たちに安心をくれます。

1:9 もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。

神に罪を告白すると、赦していただき、精神衛生が改善します。残念ながら、赦しの欠如は否定的な感情を起こさせ、争いが増え、その結果、精神衛生は悪化すると医学的研究も示します。

心身の健康の改善 (エペソ 4 : 31-32)

恨みや激しい怒りが肉体の健康を害し、心にも害を及ぼす可能性があるという研究もあります。一方、恨みを手放し、神にゆだねるなら、私たちの健康状態は改善するでしょう。エペソ人への手紙は次のように語ります。

4:31 無慈悲、憤り、怒り、叫び、そしりなどを、いっさいの悪意とともに、みな捨て去りなさい。 4:32 お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。

不安、ストレス、敵意の軽減 (ローマ 12 : 19)

ローマ人への手紙から、神のことばに従うのが一番だとわかります。神のみことばは、私たちがすべきこととすべきでないことを教えてくれます。これに従うと、不安やストレスが減り、敵意から解放されます。

12:19 愛する人たち。自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。それは、こう書いてあるからです。「復讐はわたしのすることである。わたしが報いをする、と主は言われる。」

ジョンホプキンス大学の研究によると、赦しは不安とストレスを正常レベルに抑える効果があり、心身の健康促進となります。

うつ症状の減少 (コリント第一 13 : 4-7)

赦しとうつにどんな関係があるのでしょうか。赦しは暗闇を光に変える、と聖書と研究の両方が言います。これは愛の選択です。コリント人への手紙で、赦しと愛は一对です。

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

13:4 愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。13:5 礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、怒らず、人のした悪を思わず、13:6 不正を喜ばずに真理を喜びます。13:7 すべてをがまんし、すべてを信じ、すべてを期待し、すべてを耐え忍びます。

一方、研究によると、傷ついた気持ちや恨みを持ち続けると、うつ状態が増し、愛情が減少します。

要するに、聖書と医学的研究の両者が、赦し赦されることの必要性を示します。日本人も外国人も、クリスチャンもノンクリスチャンもすべての人に必要です。私たちがもう少し上手に赦し赦されたなら、私たちの人生も世界も変わるのではないのでしょうか。

クリスチャンにとって、聖書の教える赦し「赦しプラス」はキリストによって私たちに差し出され、私たちの罪の重荷を神に預けます。重荷をおろしたクリスチャンは、健全な人間関係、心身の健康の改善、不安・ストレス・敵意の軽減をより実感することができます。また、うつ症状の減少も実感します。一方、クリスチャンでもノンクリスチャンでも、赦せないという気持ちを持ち続けると、重荷を持ったままの状態になります。赦しの欠如は、不健全な人間関係、心身の健康の減退、不安・ストレス・敵意、うつ症状へとつながります。赦さないことは有害です。

問い3：赦しはどのように機能するのか。あなた（私）は、あの駐車場の男性か女性でしょうか。

この問いについて考えるとき、七度を七十倍するまでというイエスの答えを念頭に置きましょう。これは簡潔ですが割り切った答えではありません。そして、前述の埼玉県のスーパーの駐車場についてもう一度考えましょう。

男性

あなたは、あの駐車場で女性に車をぶつけてしまった男性のようでしょうか。

赦しを得る必要がありますか。今、あの男性のように、心からの赦しを得られるならどんなことでもする、という立場にいますか。

あの男性は、何らかの和解を求めています。実際、彼は和解して区切りをつけたいと強く望んでいました。死ぬ前にちゃんと赦しを得たいと思っているのです。もしあなたがそのような立場にいるなら、クリスチャンであろうとなかろうと、今日ここにいるのは正しいことです。クリスチャンなら、本当の赦しの源であるイエス・キリストについて改めて考えてみてください。まだイエス・キリストを受け入れていない人は、イエス・キリストの赦しの約束について今日初めて考えてみてください。

赦しを得ることは可能です。赦しに手が届くのです。

女性

あなたは、車でひかれた女性の方ですか。自分のせいではないのに傷つけられてつらい思いをしたその気持ちが長い間心をむしばみ、今に至っている、ということはありませんか。

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

どうしてこんなことになったのだろう、と常に考えます。なぜ私がこんな目に…と。けれども、実際、そんなことが起こってしまいました。そしてあなたが当事者になったのです。

赦しを与える必要はありませんか。自分にされたことに対する怒りや憎しみで苦しんでいませんか。あなたはあの女性のようにではありませんか。

赦しの欠如がもたらすすべての害から解放されませんか。もしあなたがあの女性のようななら、**赦しましょう**。自分を自由にしてあげてください。今がそのときです。

もしかすると、あなたはあの男性と女性の両方の立場にある人でしょうか。**赦すことも赦されることも必要**ですか。

私の場合、両方だと思います。クリスチャンとして、私は究極的な赦しを得ているとわかっています。そして、自分のアイデンティティと自己価値をキリストに見いだしています。最終的には、私は主と主が私のために十字架で流された尊い血をとおして**赦しを得ます**。私は人を傷つけたこともあります。心から大切に思っている人を言葉や行動で傷つけてしまったことがあります。ですから、**赦しを得る**必要があります。

また、このメッセージの準備をする中で自分自身についてよく振り返り、キリストが私を赦してくださったように日々もっと完全に**赦しを与え**なければならないと考えさせられ、祈りました。

ですから私は今日、あの駐車場の男性と女性の両方の立場にいます。赦しを得る必要と与える必要の両方が私にはあります。もしかすると、私たちは皆、何らかのかたちで、あの駐車場の男性と女性の両方なのかもしれません。しかし、判断は皆さん自身にお任せします。

適用

最後に、クリスチャンとノンクリスチャンの皆さんにチャレンジしていただきたいことがあります。

クリスチャン：赦す

クリスチャンだと告白している人なら、赦された人生とは赦す人生だと聖書は教えます。つまり、赦すことは私たちが身につけるべき習慣です。そして、赦しの益のすべてに与るためには、神が赦してくださったように人を赦さなければなりません。それは、赦して、赦された人として生きることです。

クリスチャンとして自分に問いかけてみてください。あなたはどんな生き方をしていますか。赦しという神の偉大な賜物を閉じ込めていませんか。赦しや悔い改めが足りないせいで、神の恵みあわれみを小さくてそれほど驚くべきでないものにしてしまっていないですか。

イエスが十字架上で最後に語られたことばはこうでした。（ルカ 23：34）

23：34 そのとき、イエスはこう言われた。「父よ。**彼らをお赦し**ください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」彼らは、くじを引いて、イエスの着物を分けた。

大阪インターナショナルチャーチ
「七度を七十倍」マタイ 18:21-35
デーブ・テイラー
2020/3/15

私たちは、キリストの模範に従って赦すように召されています。ですから、赦しを与える「ひとりチャレンジ」に今から挑戦することを考えてください。

赦す：ひとりチャレンジ

自分が赦されたように、誰かを赦しましょう。（家庭や職場の誰かでしょうか。）誰でもよいので、心に決めましょう。今日（または明日、今週）、日本にいる人でも海外にいる人でも、その人を赦しましょう。

18:21 そのとき、ペテロがみもとに来て言った。「主よ。兄弟が私に対して罪を犯した場合、何度まで赦すべきでしょうか。七度まででしょうか。」 **18:22** イエスは言われた。「七度まで、などとはわたしは言いません。七度を七十倍するまでと言います。

神を信頼し、赦しましょう。

ノンクリスチャン：赦される

クリスチャンでない人は、赦し赦されることが健全な人間関係に不可欠で、生活向上に貢献することがお分かりいただけたことを願います。人間レベルでそのことがクリアになったことを願います。

さらにそこから踏み込んで、今日ここにいるのには理由があることをおわかりください。あなたの人生には目的と意義があります。人間関係を改善し、よりよい人生を得ることができます。永遠のいのちさえ得られます。神の御子イエス・キリストをとおして、生けるまことの神から**赦しを得る**必要性を認めるなら、永遠のいのちはそこから始まります。

イエスの赦し「プラス」の約束について考え、できれば今日、次のように祈ってください。

赦しを得る：イエスの「赦しプラス」の約束

イエスの模範と七度を七十倍という約束、無限の赦しについて考えましょう。このように祈って、今日**赦しを得る**ことを考えましょう。

主イエスよ、私は罪人です。どうかお赦してください。あなたが私の罪のために死に、死からよみがえられたことを信じます。罪に背を向け、あなたを私の心と人生にお迎えします。本当に完全に赦されたいのです。あなたを救い主として信頼しついでいきます。

最後に

赦しはどのように機能するのでしょうか。

あらゆる意味で、神の赦しをどのように理解しどのように体験したかが、私たちの赦しの理解に反映されます。キリストの真の赦しを経験していないなら、規則や人の気まぐれが本当の赦しの感覚を鈍らせ、私たちの健康や人間関係に害を及ぼします。一方、規則や世間の常識ではなく、七度を七十倍と言われたキリストの無限の赦しが、今の人生にも永遠のいのちにもよりよい道を開いてくれます。

祈りましょう。